

魅力ある高校生にインタビュー

明日へ ジャンプ

No.204

日々の勉強を通して見つけた 新たな夢への一步

伊勢崎興陽高等学校 3年 ^{もてぎ}^{しおみ} 茂木 汐実 さん



伊勢崎興陽高校のいのちと緑を育む系列で農業について学ぶ茂木さんに、この系列を選んだきっかけを聞きました。「高校1年生の時に自分で栽培から収穫までを行ったトウモロコシを家族が食べ、おいしいと言ってもらったことで農業の楽しさを知り、農業について学びたいと思いました」農業の楽しさを知った茂木さんは勉強に励み、さらに、その知識を競う大会などにも積極的に挑戦してきました。そんな茂木さんには、これまで挑戦した大会の中で印象に残る大会がありました。「2年生で初めて出場した日本学校農業クラブ全国大会です。この大会では結果が振るわず悔しい思いをしました。今年は教科書の内容以上の広い知識を身に付け、昨年よりも多く問題を解きたいです」悔しさをばねに勉強に一層力を入れた茂木さん。その努力は3年生の授業で行った自由研究にも表れました。「自由研究では、枝豆の根にできる『根粒』とそこの中にある『根粒菌』に注目しました。根粒菌は空気中の窒素を植物が使える形にするため、肥料を

あまり与えなくても育ちますが、私は窒素肥料を与えた方がさやの数が多くなるのではと考えました。結果は窒素肥料を与えなくてもさやの数はほぼ変わらず、環境への負担を考えると、窒素肥料は与えない方がいいと思いました」この丁寧で地道な研究が評価され、高崎健康福祉大学が主催する高校生自由研究コンテストで審査員特別賞を受賞しました。そんな茂木さんに将来の夢を聞きました。「コンテストではこれまでの努力が評価されてうれしかったです。将来は高校で学んできた知識などを生かし、農家への技術支援を行う農業技術センター職員になりたいです」

プロフィール

もてぎ・しおみ

休日は弟や妹と一緒にゲームやテニスをして過ごしている。趣味は日本のドラマを見ることで、今期はSnow Manのメンバーが出演するドラマに注目している。特に推しの岩本照さんが出演するドラマを楽しみにしている。

